

ほん

大学院総合研究部 教育人間科学域 教育学系
サワダ チカコ
澤田 知香子 准教授

ミュリエル・スパークのフィクションはシャープでコンパクト、ウィットに富んでエレガント、（ときにブラックな）笑いに溢れ、（ときにショッキングなほど）意地が悪い。そのスパーク作品の新しい邦訳が立て続けに出版されている。表題作「バン、バン！ はい死んだ」を含む短篇集の帯には「とてもおもしろかった!!」という湊かなえのコメント。短篇の中では姿なき声が語る物語（というのがどういう物語を指すのかは読んでのお楽しみ）や作者のアフリカ生活に取材した物語が出色だ。ただし、しばしば短篇の名手と称されるスパークが本領を發揮するのは小説。『寝ても覚めても夢』は、セレブな映画監督トムと失踪した彼の娘マリーゴールドの「夢」のコラージュ、夢と現実の曖昧な境界で展開

ミュリエル・スパーク

所蔵あり

- ・『バン、バン！ はい死んだ』
— ミュリエル・スパーク傑作短篇集』
本館・2F新着書架 933.7
- ・『寝ても覚めても夢』
本館・2F一般書架 933.7
- ・『プロディ先生の青春』
本館・2F新着書架 933.7

するブラックなドラマ。読み進むうち、情報やイメージを消費してバーチャルな現実を生きる現代人はふと自分自身の世界を見回してしまうかも。そんな現代世界、特にサイバースペースでは誰もがアーティストになれるけれど、凡庸なパフォーマンスや等身大のアイドルに飽きた向きには、実人生という舞台にそびえ立つヒロインのドラマがおすすめだ。『プロディ先生の青春』の舞台は1930年代のスコットランド、エディンバラ。ヒロインは英語圏小説史上（おそらく）最強のカリスマ教師。スパークの出世作で、ブロードウェイ・ミュージカルになり映画化もされたこの作品は、小説がエンターテインメントだということを実感させてくれる。

学生にすすめる本

医学部 放射線医学講座
オオニシ ヒロシ
大西 洋 教授

東日本大震災に併発した福島原発事故は日本中を恐怖と不安に陥れましたが、果たしてどの程度の具体的な根拠をもって恐れたのでしょうか。「放射線と放射能の違い、シーベルトとベクレルの違い、外部被曝と内部被曝の違い・・・」など、理解できていましたか？ 得体の知れない放射線について「よく知らないから怖い」ということはなかったでしょうか。実際に、当時の報道では「〇シーベルト」と「毎時〇シーベルト」の使い分けについて時の政府の高官も理解できていない様子でした。また、医学生を含めて医療関係者はより放射線について詳しい知識と判断ができなければなりません、どれくらい自信をもってご家族や友人に説明できるでしょうか。ちなみに、「ベクレル・シーベルト」については、欧米では小学校で「メートル・グラム」などと同レベルで教えているそうです！

本書は、放射線や放射能についての素朴な疑問に対して、Q&A（81個）方式と的確な用語解説やまとめにより、基礎から専門的な知識まで織り交ぜながら分かりやすく解説しています。筆者の荒木力先生は本学の放射線

荒木 力

所蔵あり

『放射線被ばくの正しい理解』

医学分館・2F開架図書(第三) WN620/HOU

科名誉教授であり、当代随一のカリスマ放射線診断医でありダイナミックCTの先駆者としても著名です。また新しいMRI撮像法の開発も進められていて、その基礎になるMRI理論の解説著書には一流の物理数学者としての側面も垣間見られます。何よりも、あらゆる事象について瞬時に本質的な理解と判断を下せるのが荒木先生の誰にもまねの出来ない天才技であり、本書でも随所に示されています。また、本書の34の「Episode」には荒木先生の深い教養と鋭い判断が生き生きと感じられ、読み物としても大変深く濃い内容になっています。

なお、荒木力先生の画像診断に関する参考書は数十冊ありますが、いずにおいても「本質を捉える目」が光っていますので、現場で使える知識が強烈に頭に残ります。「腹部CT診断120ステップ」「胸部CT診断90ステップ」（いずれも中外医学社）は初学者から専門医まで幅広く活用できますし、今は絶版となってしまった「医学生のためのCT診断演習」（南江堂）はアマゾンなどで中古として購入しても損はない絶品です。